

## 令和7年度あいち男女共同参画財団事業報告

### <県民意識の変革>

注目を集めるイベントや各種講座の開催により、固定的な男女の役割分担意識の変革などを進め、男女共同参画に関する認識の深化、定着を図った。

#### 1 男女共同参画に関する理解促進

##### あいち国際女性映画祭

世界で活躍する女性監督の映画の上映やトークイベント、第30回記念特別企画等を通して、男女共同参画意識の啓発を図るとともに、映像製作に関わる女性の社会進出の支援を行った。

ア 期間 令和7年9月11日(木)～9月15日(月・祝) 5日間

イ 会場 ウィルあいち、ミッドランドスクエア シネマ

ウ 参加者 15,269人(映画 3,143人、その他イベント 12,126人)

(映画:ウィルあいち 2,857人、ミッドランドスクエア シネマ 286人)

エ 内容

(ア)上映作品

海外作品:韓国、中国等のアジアを始めとした世界各国・地域の女性監督による、世界初公開を含む18作品を上映

国内作品:世界初公開を含む9作品を上映

(イ)ゲスト 映画監督、出演俳優等

来場38人(海外10人、国内28人)

オンライン・ビデオメッセージゲスト3人(海外2人、国内1人)

(ウ)フィルム・コンペティション(応募総数653作品)

・アニメーション部門

応募総数66作品、ノミネート4作品上映(グランプリ1作品、観客賞1作品)

・ドキュメンタリー部門

応募総数113作品、ノミネート4作品上映(グランプリ1作品、観客賞1作品)

・ドラマ部門

応募総数474作品、ノミネート7作品上映(グランプリ1作品、観客賞1作品)

(エ)イベント

監督等のトークイベント(14回 うち2回はオンライン登壇)、シンポジウム(1回)、情報ライブラリー及び交流サロンでの映画祭関連展示

(オ)名古屋難民支援室との共同企画

ウクライナ避難民の姿を描いた作品『永遠の故郷ウクライナを逃れて』を上映し、上映後は支援のありかたを考えるシンポジウムを開催した。

(カ)第30回記念特別企画

①「クレティユ国際女性映画祭」(仏)及び「ソウル国際女性映画祭」(韓)との連携

クレティユ国際女性映画祭、ソウル国際女性映画祭上映作品を日本初公開上映

②国際シンポジウム「わたしたちの今」

国内外の女性監督がその歩みや未来を語るシンポジウムを開催。クレティユ国際女性映

画祭ディレクター（オンライン）、ソウル国際女性映画祭執行委員長も登壇

③「女性監督の先駆者たち」

フランス、韓国、日本の女性監督の先駆者に関連する作品の上映とゲストによるトークイベントを開催

④映画祭アンバサダー三島有紀子監督のPR活動

(キ)東京国際映画祭との連携（「東京都と愛知県との連携・協力に関する協定」関連事業）

あいち国際女性映画祭において東京国際映画祭上映作品を、東京国際女性映画祭においてあいち国際女性映画祭上映作品を相互上映。東京国際映画祭のイベント「ウイメンズ・エンパワーメント・ラウンドテーブル『女性映画祭の力』」にあいち国際女性映画祭ディレクター等が登壇

(ク)国際芸術祭「あいち2025」との連携

国際芸術祭「あいち2025」芸術監督の推薦作品を上映

オ ポスター・リーフレット表紙デザイン募集

応募総数38作品、最優秀賞1作品

カ 協賛個人会員募集

当映画祭への継続的な支援の受け皿である「あいち国際女性映画祭フレンド」（協賛個人会員）の制度を設け、字幕製作や作品上映等に係る費用について寄付を募った。

募集期間 通年

寄付金額 595,532円 延べ支援者 76人

（令和6年8月1日～令和7年8月1日（映画祭開幕の前月1日））

## 2 男女共同参画に関する啓発

### (1) 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決や新たな活動へのチャレンジ、多様な働き方を可能にする環境づくり等、男女共同参画の促進に向けた講座を開催した。

- ・「母親を生きる、自分らしく生きる ～「母の友」元編集長に聞く「母」のこれから～」

（令和8年1月31日（土） 参加者37人）

- ・「親子で和文化体験！ 気軽に楽しめる「茶道」

（令和8年2月7日（土） 参加者8組（16人））

- ・「こころの回復力を育てる ～ポリヴェーガル理論から学ぶセルフケア～」

（令和8年2月7日（土） 参加者28人）

- ・公開講座「女性の活躍と地方創生 ～若者や女性に選ばれる愛知とは～」

※あいち女性連携フォーラムとの協働により実施

（令和8年2月15日（日） 参加者556人）

- ・「他人事ではないSNS炎上 ～ジェンダーを学んで男女の対立を回避する～」

（令和8年2月28日（土） 参加者13人）

- ・「自分でコントロールする自分時間 ～リセッターリスト®を活用して～」

（令和8年3月7日（土） 参加者25人）

### (2) ワーク・ライフ・バランス推進事業

女性の社会参画を促進するため、健康で働き続けられるよう心身の調和を保つことをサポートし、男性の育児参加を促進するための教室を開催した。

※長寿命化改修工事によりウィルあいちが令和7年8月まで休館であったため、5月及び6月を近隣施設において実施するとともに、当近隣施設の都合により4月、7月及び8月は休止した。これにより例年10期実施するところを年7期の実施とした。

ア 働く女性のための3R教室

週3教室 参加者308人（1期～7期）

イ パパと遊ぼう「子育てスキンシップ教室」

週3教室（令和7年6月までは週2教室） 参加者309人（1期～7期）

(3) 男女共同参画広報誌の発行

主催セミナー等の参加者を効果的に募集するため、男女共同参画広報誌「ウィルプラス」に事業の案内・報告や男女共同参画に関する動き・情報などを掲載し、広報活動を行った。

ア 発行回数 2回（No. 107（2025年7月発行）、No. 108（2026年3月発行））

イ 発行部数 7,000部

ウ 規 格 A4判 8ページ

エ 特集テーマ No. 107 「あいち国際女性映画祭2025」

No. 108 「境界線上のパパたちへ～正解のない時代の子育てを、謎解きのように楽しもう～」

## <社会参画と交流の促進>

女性が抱える諸問題の解決に向けた支援を行うとともに、社会のあらゆる分野への女性の参画を促進するため、人材育成や課題の解決に役立つネットワークづくりを進め、交流の輪を広げた。

### 1 心身の健康づくり

#### ワーク・ライフ・バランス推進事業

心と体の健康づくり及びリフレッシュのための機会を提供した。

※長寿命化改修工事によりウィルあいちが令和7年8月まで休館であったため、5月及び6月を近隣施設において実施するとともに、当近隣施設の都合により4月、7月及び8月は休止した。これにより例年10期実施するところを年7期の実施とした。

・女性のためのウェルエイジング教室

週5教室 参加者557人（1期～7期）

### 2 交流と協働の推進

イベントや講座の共催などを通して、市町村や女性団体等関係機関の連携を強化することにより、事業効果を上げるとともに、団体間の交流を促進した。

#### (1) サテライトセミナー

遠隔地等でウィルあいちまで来ることが難しい地域に出向き、地元の市町村等と共催でセミナーを開催することにより、県内全域における男女共同参画の実現に向けた啓発を行った。

- ・実施回数 15回（参加者数 477人）  
（半田市、蟹江町、一宮市、春日井市、西尾市、知立市、豊橋市、高浜市、新城市、長久手市、岡崎市、北名古屋市、弥富市、日進市、東浦町）

## (2) 協働推進事業

女性団体、NPO、市町村、企業、大学等とのネットワークを構築し、各種連携事業を実施することにより、女性の活躍に向けた機運の醸成を図った。

### ア からふる女性応援士隊による個別起業相談会

（オンライン）令和7年6月14日（土）、8月2日（土）（相談者11人）

（オンライン/対面）令和7年10月4日（土）、11月1日（土）（相談者8人）

### イ ウィルあいち交流ネットへの支援

- ・情報交換会を毎月開催

- ・ウィルあいち交流ネット通信の編集協力 2回

- ・ウィルあいち交流ネット学習会

「知ることから始める～一人ひとりのモヤモヤ感をはき出そう～」

（令和7年6月29日（日）開催 参加者15人）

「あいち国際女性映画祭」鑑賞

（令和7年9月11日（木）～15日（月・祝）※各自鑑賞）

「タネは誰のもの」鑑賞

（令和7年11月30日（日）参加者10人）

- ・ウィルあいち交流ネットセミナー

「今あらためて考える「男性にとっての男女共同参画」」

（令和8年2月1日（日）参加者41人）

### ウ その他の協働事業

- ・女性団体活動PRパネル展

（詳細はP8(エ)団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施に記載）

ウィルあいち交流ネット、NPO法人参画プラネット、NPO法人ウィル21フォーラム、江南市女性連絡協議会

- ・女性経営者・女性起業家のための個別相談会

共催者 愛知県信用保証協会

令和7年9月6日（土）開催 参加者4人

## 3 社会参画の促進

### (1) 男女共同参画人材育成事業

#### ア 男女共同参画人材育成セミナー

政策や方針決定の場への女性登用の積極的推進、とりわけ県内各市町村において登用できる女性人材を計画的かつ継続的に育成することを目的として、市町村から推薦を受けた者を対象としたセミナーを実施した。

- ・実施回数 令和7年6月6日（金）～令和8年3月4日（水）全8日間

- ・主な内容 愛知県の男女共同参画行政、コミュニケーション、政策・方針決定過程への

女性の参画、性暴力、男性にとっての男女共同参画、持続可能な都市のオープンスペース、男女共同参画統計データの活用、防災、女性科学者の活躍と性差の科学 ほか

・参加者 14人

イ フォローアップセミナー

地域実践活動グループの自主的で地域に根ざした活動の一層の推進を図るため、これまでの人材育成セミナー修了生を対象にセミナーを開催した。

「ジェンダード・イノベーション」

(令和7年12月18日(木)開催 参加者29人)

(2) 女性の再チャレンジ支援事業

「女性のための起業相談」

子育て等で仕事を中断した女性の社会参画を支援するため起業に関する相談を行った。

(オンライン) 令和7年5月21日(水)～8月20日(水)

(4日間×4コマ/日 相談者12人)

(対面) 令和7年9月24日(水)～令和8年2月18日(水)

(6日間×4コマ/日 相談者15人)

(3) 女性の活躍促進事業(実行委員会事業)

女性の就労の定着や活躍の場の拡大促進に向け、愛知県及び愛知県経営者協会とともに実行委員会を組織し、各種事業を実施した。

ア 働く女性のキャリアアップ事業

管理職として将来活躍する人材を育成するための「女性管理職養成セミナー」や、女性管理職等の交流事業を開催した。

・女性管理職養成セミナー(4コース・各コース4日間)

A: 1日・対面コース 参加者24人

B: 1日・対面コース 参加者24人

C: 半日・オンラインコース 参加者23人

D: 半日・オンラインコース 参加者22人

・女性リーダー講演会

令和8年1月28日(水) 参加者39人

イ 女性活躍のための環境支援セミナー

働く場における女性活躍促進のため、女性が活躍しやすい職場環境の整備や、職場や家庭内における性別役割分担の解消を目的としたセミナーを開催した。

・「ハラスメント『まさかこれが?』を考える～働きやすい職場環境をつくるのはあなたです～」(令和7年10月31日(金)オンライン 参加者21人)

・「大切な社員を失わない!～職場における介護と育児への向き合い方～」

(令和7年11月7日(金)オンライン 参加者18人)

・「怒りのコントロールと効果的な伝え方～相手に合わせたコミュニケーション～」

(令和7年11月14日(金) 対面 参加者16人)

- ・「産業医が語る、これからの『男性社員の仕事と家庭の両立支援』」

(令和7年11月21日(金) オンライン 参加者19人)

## <情報の蓄積と発信>

男女共同参画社会実現のために、必要かつ適切な情報の収集・調査を行い、効果的な情報提供を図った。

### 1 情報の収集・提供(指定管理事業)

#### (1) 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会の実現や、女性に関わる様々な問題への対応のため、資料の収集と提供を行うとともに、情報発信のための事業を実施した。

なお、令和7年8月まではウィルあいち長寿命化改修工事により、一部事業を縮小して実施した。

ア 図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの収集と提供

男女共同参画社会の実現に役立つ図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの資料を収集し、閲覧、貸出し及びレファレンスを行った。

来館せずに利用できるサービスとして、リクエスト制度や郵送貸出制度を実施した。

・蔵書数

図書 49, 371冊(うち行政資料 7, 528冊)、視聴覚資料 978点

・図書貸出数 20, 466冊

・視聴覚資料貸出数 1, 129点

・レファレンス件数 1, 653件

イ 情報発信のための事業

男女共同参画に関わる課題解決に向けて役立つ情報の発信や、情報ライブラリーの利用促進を図る企画事業を行った。

また、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働による事業を実施することにより、情報発信力を高めるとともに、連携を強化した。

(ア) 情報ライブラリーフェスタ 1回

愛知県の「男女共同参画月間」にちなんで、情報ライブラリーで作成したパネルや関連図書等を展示した。

- ・「男女共同参画のキホン 仕事と〇〇の両立編」 10月12日(日)～11月9日(日)

(イ) テーマ展示の実施 4回

時宜を得たテーマを設定し、図書等を展示した。

- ・「イザその時! 命守れますか? 防災のすすめ」 9月2日(火)～10月31日(金)
- ・「わたしの人生の主人公はわたし」 10月7日(火)～12月18日(木)
- ・「今こそ知りたい! 夫婦別姓のこと」 12月19日(金)～1月27日(火)
- ・「冬こそスポーツ!」 1月31日(土)～3月31日(火)

(ウ) パネル展の実施 4回

ウィルあいち長寿命化改修工事により建物に利用者の立ち入りができないため、愛知県図書館の1階展示スペースにて、ライブラリー作成の啓発パネルと愛知県図書館所蔵の関連図書のコラボ展示を行った。

工事終了後は例年と同様にDVと人権のパネル展示を行った。また、貸出の多い啓発パネルの改訂を行い、展示した。

- ・「データで分かる！愛知の女性」愛知県図書館 4月11日（金）～5月6日（火）
- ・「知ってほしい、DVのこと」 11月11日（火）～11月30日（日）
- ・「あなたの意識が、誰かの希望になる。」 12月4日（木）～12月25日（木）
- ・「Quiz 増えている？男の育児・介護」 12月26日（金）～1月8日（木）

(エ) 団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施 4回

男女共同参画に関わる活動を行う団体に、自らの活動・研究の成果や課題をPRするパネル展を行う場を提供し、情報交換や交流の促進を図った。

- ・「ウィルあいち交流ネットのあゆみ」ウィルあいち交流ネット  
10月19日（日）～11月7日（金）
- ・「いま、「働く」を考える★キーワードはディーセント・ワーク！」  
NPO法人参画プラネット 1月9日（金）～1月23日（金）
- ・「あいち女性面白マップ2025」NPO法人ウィル21フォーラム  
1月31日（土）～2月25日（水）
- ・「みんなでつくる自分らしくいられる未来！」江南市女性連絡協議会  
3月8日（日）～3月22日（日）

(オ) セミナー、情報誌「ウィルプラス」等に関連する展示 8回

ウィルあいち内で実施される講座やイベントに合わせて、関連する資料の展示や資料リストを配布し、講座受講と情報活用による学習効果の向上を図った。

(カ) テーマ別資料リスト24種、新着資料案内7回作成・配布（一部WEB掲載）

(キ) 男女共同参画啓発パネルの貸出

県や市町村のイベント等に、情報ライブラリーが作成した啓発パネルの貸出を行い、啓発活動を支援した。

岡崎市始め92件（啓発パネル延べ99組）

(ク) 地域の公共機関等との連携

①あいち人権センターと愛知県男女共同参画課共催の企画展「女性の人権」において啓発パネル「知ってほしい、DVのこと」と関連図書を展示した。

2月3日（月）～2月26日（木）

②愛知県立明和高等学校1学年1クラスの情報ライブラリー見学を受け入れ、ライブラリー概要説明、パネル鑑賞等を行った。

3月12日（木）

(ケ) リクエスト制度の実施

収集方針に合致する未所蔵の図書を、来館せずにWEBページのフォーム等から申し込むことができる制度を実施した。

24冊（うち購入4冊、他館取寄10冊、不受理等10冊）

(コ) 郵送貸出・返却制度の実施

郵送による、在架書架の貸出・返却制度を実施した。なお、図書館経由で図書等の貸し借りをする相互貸借制度も引き続き実施している。

貸出件数0件 返却件数3件（14冊）

(ク) SNSを利用した情報発信の実施

X（旧ツイッター）で企画展示やイベントの開催など鮮度の高い情報や、臨時休業など緊急性のある情報、男女共同参画に関する最新情報を写真とあわせて発信した。

X（旧ツイッター）フォロワー数 341人

(ク) 指定管理者コングレ・愛知グループ自主事業

①情報ライブラリー利用ポイントカード

図書等の貸出冊数に応じてポイントを付与し、特典グッズと交換できるサービスで利用促進を図った。一般利用者向け「ポイントカード」のほか、対象を中学生までとする「こどもポイントカード」を配布した。

②「お役立ち情報 発信ボックス」の設置 2回

女性の活躍促進や男性の意識啓発などに役立つ情報を、手軽に持ち帰ることのできるチラシやリーフレットを中心に収集・提供した。

・「親しい人からの暴力に悩んでいませんか？～パートナーや恋人からの暴力を我慢しないで!～」 9月5日（金）～12月28日（日）

・「トモに育てる親になる!」 1月6日（火）～3月31日（火）

③子ども向け利用促進イベント「ライブラリークエスト」の実施

資料の貸出しに応じてクエストカードにシールを貼り特典グッズと交換できる、親子で参加可能なイベントを実施した。

9月17日（水）～11月30日（日） 参加者188人

(2) 情報提供事業

男女共同参画に関する各種情報を収集し、インターネット等により情報提供を行った。

・ホームページアクセス数 1,297,998件

<運営体制の充実を図るための取組>

令和8年度から令和12年度までの5年間の経営改善計画を策定した。

（経営改善方針）

- ・男女共同参画を推進する先駆的、広域的な事業の実施と協働の促進及びネットワークの強化
- ・情報の収集と提供
- ・自主財源の確保と経費節減

<理事会等の開催>

財団の運営に関する重要事項を審議するため、理事会及び評議員会を開催した。

・理事会 2回（令和7年5月、6月）

・評議員会 1回（令和7年6月）